

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第27週） （2018年7月2日～2018年7月8日）

2018年（平成30年）7月11日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、5月以降届出数が増加しており、昨年同時期と比較して多い状況で推移しています。トイレの後、調理前などはよく手を洗うとともに、野菜等を生で食べる時はよく洗い、加熱をする食品は中心部まで加熱して出来るだけ早く食べきましょう。梅毒の今年の県内届出数は17例となり、1999年以降で最も多かった昨年（30例）とほぼ同じペースで増加しています。疑われる症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは徐々に増加傾向を示しており、例年同時期と比較して多い状況で推移しています。
 ●次週第28週の発行は、7月18日（水）の予定です。

腸管出血性大腸菌感染症情報（長野県ホームページ）
<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/ehec.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 4例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1例(O157)
四類感染症	A型肝炎3例、レジオネラ症3例
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例、梅毒2例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感 染 症 名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	5.30	6.61	6.69
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.91	3.22	4.13
3 ヘルパンギーナ	1.06	0.96	0.91
4 流行性角結膜炎	1.00	0.64	0.36
5 咽頭結膜熱	0.48	0.46	0.39





